

会社概要

社名 サンキマリンサービス株式会社

所在地 〒675-0066
兵庫県加古川市加古川町寺家町 47-1
ファーマインテリジェントビル 3F

代表取締役 北澤俊昭

資本金 10,000 千円（年商 400,000 千円）

設立年月日 1986年3月1日

取引銀行 三井住友銀行 加古川支店

主要取引先
(敬称略・五十音順)

旭海運株式会社
イノマリンサービス株式会社
出光タンカー株式会社
NS ユナイテッド海運株式会社
NYK LNG シップマネジメント株式会社
ENEOS オーシャン株式会社
MOL LNG 輸送株式会社
株式会社商船三井
共栄タンカー株式会社
K Marine Ship Management Pte. Ltd.
日本郵船株式会社
八馬汽船株式会社
ファーストマリンサービス株式会社 他

サンキマリンサービス株式会社

採用に関するお問い合わせはこちらから

TEL:079-420-4811 FAX:079-420-4812

SANKI MARINE SERVICE INC.

サンキマリンサービス株式会社



会社背景

サンキマリンサービスは1986年3月に創業。当初はたった3人でのスタートでしたが、徐々に顧客を増やしていきました。顧客とのお付き合いが増えていくなかで「お客様の要望に応えなければならない」という使命感から事業を拡大。シンガポールでの取引をきっかけに、同年にシンガポール支社を立ち上げました。日本とシンガポールを拠点にしながら、韓国やヨーロッパにも事業を拡大し、現在は中国へも活躍の場を広げています。今後は船舶検査関連業務や最先端の検査方法、ロボット技術などを駆使し、多様性の時代において更なる成長を目指しています。

ビジョン

顧客のニーズに応じた的確な評価・
調査・検査方法の維持と継続的な改善

法規を遵守した信頼のおける評価・調査・検査及び
その迅速な実施と報告書の提出

船舶と乗組員の安全を微力ながらに支えています。



確かな検査技術で船と海の安全を守る。

私達はタンカーや貨物船といった船舶、艦艇などの検査・調査をしています。長期間海上にいる船舶は、航海中に錆びや亀裂が入ることもあり、そのような異常がないかを細かく検査します。トラブルが起こると、重大な事故や海にオイルが流れる事態も。私たちの仕事は、船舶の安全はもちろん、海の環境も守る大切な役割を担っています。

経営理念

弊社は顧客の要請に応じて大型船舶及び海洋構造物等の構造部材並びに検査・調査を依頼された箇所の板厚計測、現状調査、各種非破壊検査、その他の検査サービスを提供すること、並びに船主監督業務の代行又は監督の補佐を通じて「船体損傷事故の予防」「ドック選定のための適切な見積資料の作成」「顧客修繕費用の削減」に寄与する。これら検査サービスの提供の結果として“船舶の安全運航及び環境汚染防止”に貢献し顧客の満足を得ることを当社の経営理念とする。



代表者挨拶

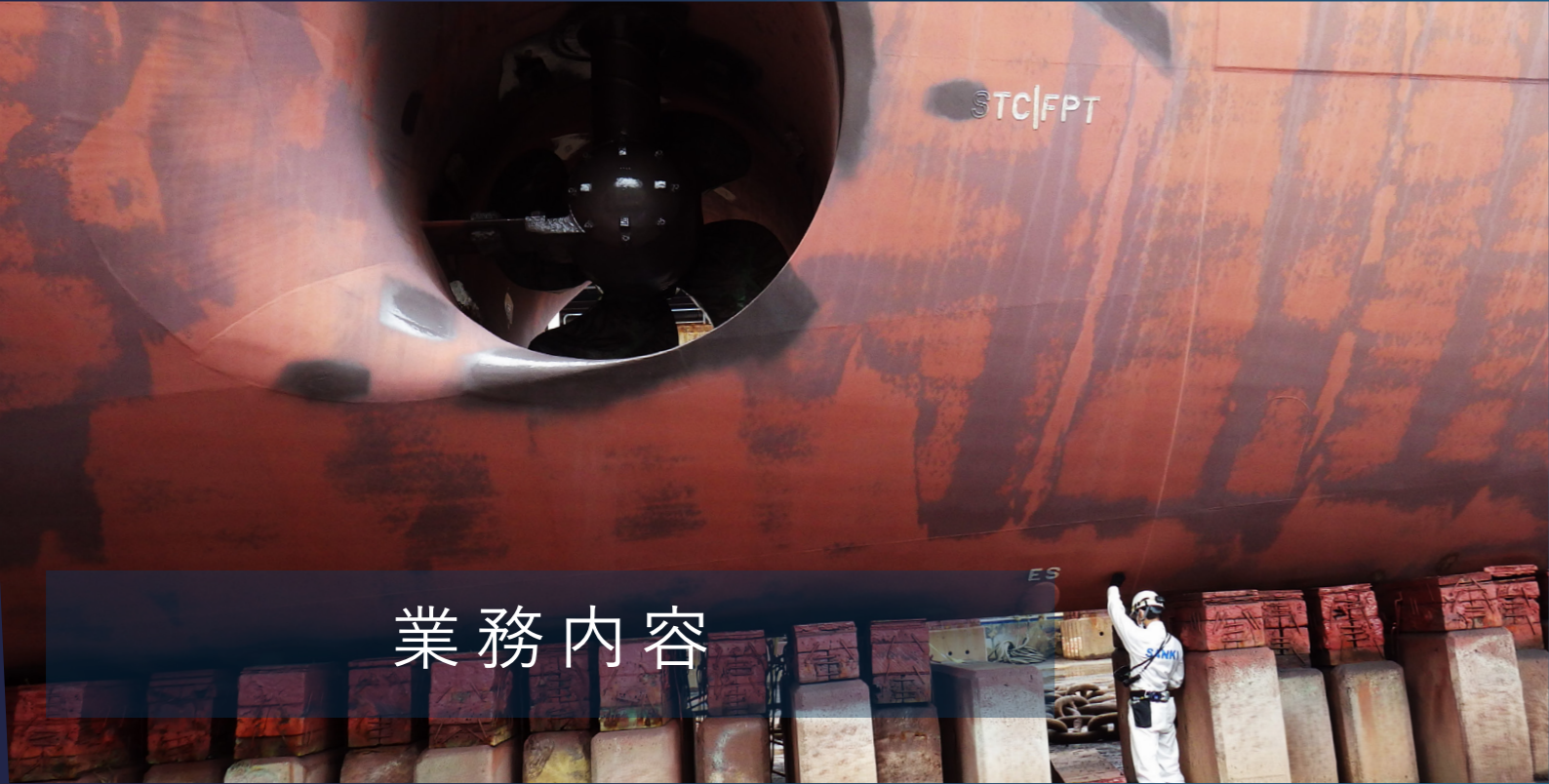
初めて私がシンガポールを訪れたとき街を歩いている人々に驚かされました。
様々な国籍、異なった言語や習慣、文化が集まり、
互いを尊重しながら生活していることが不思議でとても新鮮に映ったからです。

私たちは世界中で活躍している船の安全を守っています。
いろんな国の港や造船所、いろんな国の人たちと仕事をしています。

来るべき未来をより豊かにするために
私たちと一緒に世界を感じながら、共に学び共に成長しませんか。



代表取締役 北澤俊昭



業務内容

船舶板厚計測

業務の基本となる板厚測定は、入社後にもまず覚えてもらう業務の1つ。専用の装置を使って錆びて減っていく鉄板の厚さを測る仕事です。現在はデジタル化も進んでおり、コンパクトな機械を使用しています。高所作業車やハーネスを使用することもあります。安全を十分確保して検査を行います。



非破壊検査

船体の溶接部を中心に、超音波や特殊な液体を用いた検査などを行い、損傷が発生していないかをチェックします。目視では見つけにくい部分の腐食状況や割れの発見に欠かせない作業です。必要な資格は入社後に取得できます。わからないことは先輩社員がしっかり教えます。

1日のスケジュール

航海中の作業

1 8:00 本船ミーティング
船内にてクルーと共にその日の作業内容を確認します。

2 8:30 作業開始
板厚計測・船舶調査全般・非破壊検査など顧客のオーダーに沿って実施していきます。

昼食・休憩

3 13:00 作業再開
板厚計測・船舶調査全般・非破壊検査など顧客のオーダーに沿って実施していきます。

4 16:00 片付け・レポート整理
その日行った検査についてレポートを作成します。

5 16:30 作業報告・退勤
本船乗組員に作業報告をして退勤します。次の日に備え船内キャビンに戻ります。



造船所での作業

1 8:00 挨拶・打ち合わせ
顧客の担当監督と打ち合わせを行い、その日の作業内容を確認します。

2 8:30 作業開始
板厚計測・船舶調査全般・非破壊検査など顧客のオーダーに沿って実施していきます。

昼食・休憩

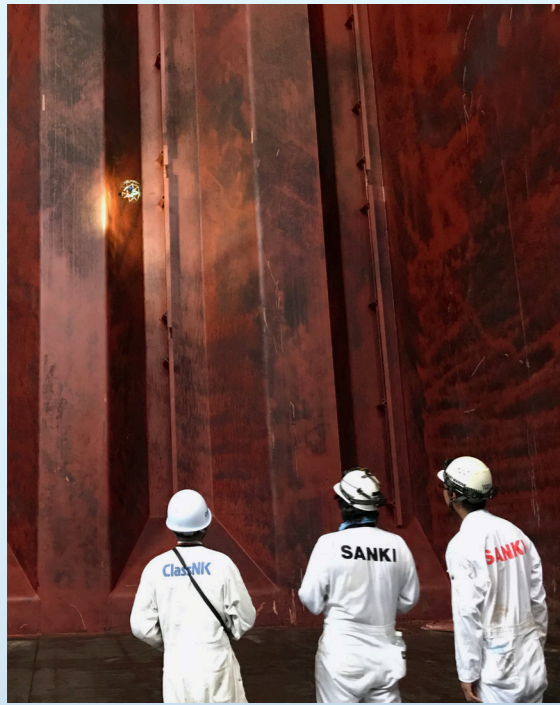
3 13:00 作業再開
板厚計測・船舶調査全般・非破壊検査など顧客のオーダーに沿って実施していきます。

4 16:00 片付け・レポート整理
その日行った検査についてレポートを作成します。

5 16:30 作業報告・退勤
顧客に作業報告をして退勤します。次の日に備えてホテルに帰宿します。



教育体制



マナー研修

入社後、約1週間は会社のルールや仕事内容の説明、社会人としてのビジネスマナー研修などを行い、サンキマリンサービスとしての社会人形成を積極的に行っています。

OJT研修

業務で現場に出る際には先輩社員と共に OJT 研修を行います。実際の業務を通じて、実務経験豊かな上司や先輩が、知識や実践的なスキルを計画的に教えます。

外部研修

非破壊検査の資格取得に向けて、外部講習会を受講。他にも酸素欠乏・硫化水素危険作業責任者、高所作業車運転技能講習など資格取得を目指し外部研修を実施しています。

従業員に聞いてみた



横山 潤 所属部署：業務部
勤続年数：16年

Q 現在の会社に応募をしようと思った理由は何ですか？

A 船舶検査という職種は、『船の安全を守る』という社会的意義の大きい点に以前から興味を持っていました。

Q 業務内容で1番やりがいのある仕事を教えてください。

A 造船所では、300mを超える大型船のメンテナンス業務等の検査に携わることもあり、自分が検査した船が修理を終え、無事に出港した時は、人や社会の役に立ったなと実感し、この仕事への誇りとやりがいを感じます。

Q 今まで仕事をしていた中で1番嬉しかったエピソードを教えてください。

A 資格試験に合格してすぐ、責任者としての最初の現場が私に与えられました。自分が先頭に立つと思うととても緊張し、私にできるのだろうかと不安しかありませんでした。しかし、先輩達は現場で分からないことがあれば、サポートしてくれました。無事に仕事をやり終えた時は、事務所の皆が一緒になって喜んでくれたことが、一番嬉しかったです。

Q これから入社される未来の後輩へ向け一言お願いします。

A 私達の会社では、乗船する機会もあり、船の乗組員は外国人も多いです。また取引先も日本国内だけではなく海外にも多くあります。この会社の業務は『船舶を検査する』だけではなく、外国人とのコミュニケーション能力や技能も高めることができます。入社したら、検査技術だけではなく、真の国際人を目指して、自らを高めていっていただきたいと思います。

働く魅力



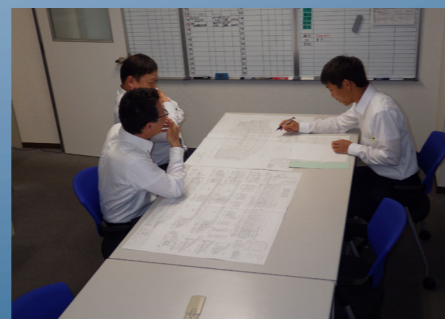
海外に赴くチャンス

日本国内だけでなく、シンガポールや中国、ドバイといった様々な国に出張します。現地での仕事が終了したあと、1～2日滞在することも。時間に余裕ができたときは、観光を楽しんでもOK!異国文化を味わえるのも海外出張ならではのポイントです。



出張経費は会社が負担

国内外問わず出張中のホテル宿泊費は、会社負担!基本的に飲食費も自己負担はありません。出張中は、船内で振る舞われる料理や、レストラン、お店で購入したお弁当などを食べています。さらに、出張手当が出るので給与UPにつながる点も魅力です。



スキルアップ研修も充実

仕事に必要な資格の取得にかかる受験料は、主に会社が負担します!各種検査はもちろん、高所作業や安全管理に関する内容など、取得する資格はとっても豊富です。さらに、パスポートの取得にかかる費用も、会社が全額負担する厚待遇!スキルアップに対するサポートが充実している職場です。

応募をご検討中の皆様へ

"自分らしさ"を持っている方・丁寧に挨拶が出来る方
真面目にコツコツと何かをするのが好きな方
体を動かすことが好きな方・旅行が好きな方
違う世界や景色を見たい方・フットワークが軽い方
機械をいじることに興味がある方
海外に興味がある方・英語に興味がある方
ご応募お待ちしております

インターン・職場見学に関するご案内
お気軽にお問い合わせください

